

平成30年 **4**月 末の犯罪発生状況



平成30年5月14日
(公社)滋賀県防犯協会

刑法犯認知総数

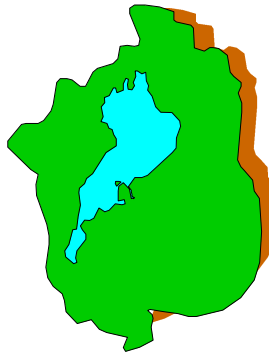
2,476件
前年同期比 -302件・-10.9%

犯罪増加市町 (増加件数順)

栗東市 137件(+17件・+14.2%)
竜王町 22件(+7件・+46.7%)
愛荘町 32件(+5件・+18.5%)

多発犯罪 (100件以上発生)

① 自転車盗	430件(-42件)
② 万引き	320件(-12件)
③ 器物損壊	288件(-46件)
④ 車上ねらい	176件(-79件)
⑤ 詐欺	157件(-60件)



犯罪率ベスト5

① 多賀町	6.6
② 日野町	7.8
③ 甲良町	9.6
④ 米原市	11.6
⑤ 野洲市	13.9

気になる犯罪 (前年比10件以上増加)

① 自販機ねらい	32件(+18件)
② 事務所荒し	27件(+15件)
③ 自動車盗	32件(+14件)
④ 傷害・傷害致死	76件(+13件)

発生総数の多い市町 (130件以上)

大津市(580件)・草津市(365件)・彦根市(238件)
長浜市(183件)・東近江市(166件)・近江八幡市(146件)・甲賀市(145件)・栗東市(137件)

■ 犯罪率 (人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

- ★ 4月末現在、本県の犯罪率は「17.4」で、全国平均の「19.9」を下回っています。
- ★ 草津市：27.7、彦根市：21.1、栗東市：20.1の3市が全国平均より高くなっています。

■ 気になる現状と対策

★ 特殊詐欺

- ・ 4月末における特殊詐欺の発生件数は35件(前年同期比-22件)、被害総額は約8,770万円(同-3,699万円)と、件数・被害額ともに減少しています。
- ・ 手口別では、架空請求詐欺が21件と、全体の60%を占めており、次に多いのがオレオレ詐欺の11件です。
- ・ 4月末現在における高齢者(65歳以上)被害者数は16人(全体の45.7%)、被害総額は約6,392万円(全体の72.9%)です。

注意!

「総合消費料金未納分訴訟最終通知書」や「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」等と記載された詐欺ハガキが、県内各地に送られて来ており、書かれていた連絡先に電話をかけ、詐欺被害に遭うケースが発生しています。

身に覚えのない訴訟に関するハガキは「詐欺」と疑い、安易に電話をかけたらず、まずはお近くの警察または消費生活相談窓口まで連絡(相談)してください。